

平成28年度

前橋工科大学概要



公立大学法人 前橋工科大学

前橋工科大学の理念・目的・目標

平成20年12月3日制定

1. 大学の理念

自然と人との共生ならびに持続可能な循環型社会の構築に貢献する知的基盤の創造を推進することによって、文化的で健康な市民生活の実現に寄与し、地域と社会の発展と福祉に貢献する工学を追求する。

2. 大学の目的

工学が市民生活と密接に関連した学問分野であることを踏まえた教育・研究を推進し、社会の安全・安心とエネルギー・環境をはじめとする21世紀の人類が直面する様々な課題の解決に取り組み、その成果を地域と社会に還元し、社会の発展と福祉に貢献することを目的とする。

3. 大学の目標

知の融合と集積を図り、これを継承・伝承して、人間性および創造性豊かな技術者を育成するとともに、市民生活を豊かにする研究を展開して、活気に満ちた地域社会構築の一翼を担う知的創造拠点としての役割を果たす。

校章について

本学の校章は、公募により応募のあったものの中から、清水雅彦氏(デザイナー)の作品を選考し、平成13年1月19日に制定いたしました。

はじめに

前橋工科大学は、学部、大学院を含め学生数が1,300名ほどの公立の工学部単科大学です。平成25年4月に公立大学法人に移行し、今年で4年目を迎えました。持続性と共生をキーワードに、法人化を機にいつそうの自律性と自主性を備えた、地域の核となりうる大学を目指すとともに、国際化など社会を取り巻く情勢のさまざまな変化にも応えうる、教育と研究の体制を整えることに、取り組んでおります。

地方公立大学の使命は、教育、研究、社会貢献にあります。教育に関しましては、学部は、環境・デザイン系の社会環境工学科、建築学科、総合デザイン工学科、および生命・情報系の生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科の、6学科から構成されています。大学院は、博士前期課程には、建設工学専攻、建築学専攻、生命情報学専攻、システム生体工学専攻、生物工学専攻の5専攻、博士後期課程には環境・生命工学の1専攻を設けています。このようにして、学生の幅広い関心と、社会のかかえる種々の課題に応えるとともに、社会にでてさまざまな分野で活動できる人材を育む体制をとっております。研究につきましては、このように広範な学問領域に対して、各教員は専門性の高い研究を展開していくよう努めております。その結果は、外部から獲得する研究費が近年増加していることに反映されております。また地域貢献の面では、地域連携推進センターを窓口として、地域の産業界や自治体だけでなく、群馬大学をはじめとする県内の大学及び国内外の大学との各種連携、公開講座、ならびに国際交流など、地域社会の多様な要望に柔軟に対応しています。そして前橋市の支援を受けた公募型共同研究では、地元企業などとの協働で成果を収めております。

群馬県内には本学を含め、「群馬県立女子大学」、「群馬県立県民健康科学大学」、「高崎経済大学」の公立大学があり、それぞれ特色ある学部・学科を有しております。これら4大学がもつ可能性を総合的に高め、また4公立大学という特性を活かしていくため、平成25年3月に「四大学間での単位互換協定」を結び、本年で4回目となる「四大学合同大学説明会」も実施しております。他方、平成24年度には「昌賢学園 群馬医療福祉大学」、ならびに「共愛学園 前橋国際大学」と交流協定を締結し、群馬医療福祉大学とは共同で研究会も開催しております。国際交流については、平成24年度は、「北京工業大学との協定更新」に引き続き、「吉林建筑工程学院 城建学院」及びタイ王国の「カセサート大学工学部」、また平成27年にヴェトナムの「ダナン工科大学」とも、交流の相互協定を結んでおり、今後、これらの協定に基づき、学生と教員が相互に活発な交流の充実を図りたいと考えております。

前橋工科大学は「地域社会の時代を創る知と技の育成を目指すこと」を目標に、人と科学・工学が紡ぐ21世紀の社会の創出をテーマとしております。今後とも本学は教育、研究、地域貢献等に積極的に取り組む所存であります。

前橋工科大学学長 星 和彦

目 次

はじめに

1	沿革	1
2	大学データ	3
3	入試データ	7
4	授業料及び諸経費	15
5	履修	16
6	就職・進学状況	18
7	附属図書館	20
8	地域連携推進センター	21
9	前橋工科大学施設配置図	25
10	前橋工科大学案内図	25
11	平成28年度年間行事計画（学年暦）	26

◆この冊子では、前橋工科大学の教育、研究、就職状況、地域貢献等に関するデータを掲載しています。

1 沿革

〔前橋市立工業短期大学〕

- 昭 27. 4. 1 前橋市岩神町 1084 番地に前橋市立工業短期大学（建設工業科第 2 部、入学定員 80 人）設置
- 昭 41. 10. 8 上佐鳥町 1560 番地に全面移転
- 昭 48. 4. 1 学則改正により専攻分離（土木工学専攻、建築学専攻）し、入学定員を 140 人に増員
- 平 6. 4. 1 昼夜開講制による建設工学科、建築学科、情報工学科開設（入学定員 240 人）
- 平 8. 12. 11 新研究棟=4 号館（鉄筋コンクリート造 5 階建）竣工
- 平 9. 3. 25 学生会館=メイビットホール（鉄骨造 2 階建）竣工
- 平 12. 3. 31 前橋市立工業短期大学廃止

〔前橋工科大学〕

- 平 8. 4. 30 前橋工科大学設置認可申請
- 平 8. 12. 19 前橋工科大学設置認可
- 平 9. 4. 1 前橋工科大学開学（昼夜開講制：工学部建設工学科、建築学科、情報工学科 入学定員 240 人）
初代学長に道脇義正就任（前橋市立工業短期大学学長兼務）
- 平 9. 4. 10 前橋工科大学第 1 回入学式
- 平 9. 6. 3 開学記念式典挙行
- 平 12. 6. 30 前橋工科大学大学院工学研究科設置申請
- 平 12. 12. 21 前橋工科大学大学院工学研究科設置許可
- 平 13. 3. 23 前橋工科大学学位記授与式（第 1 回目の卒業生輩出）
- 平 13. 4. 1 前橋工科大学大学院工学研究科修士課程開設（建設工学専攻、建築学専攻、システム情報工学専攻 入学定員 36 人）
前橋工科大学学長に道脇義正就任（再選）
- 平 13. 12. 14 大学院棟=5 号館（鉄筋コンクリート造 4 階建）竣工
- 平 14. 1. 22 高崎経済大学と教育・研究の連携について覚書締結
- 平 14. 6. 28 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程設置申請
- 平 14. 12. 18 高崎経済大学と単位互換（大学院間）に関する覚書締結
- 平 14. 12. 19 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程設置許可
- 平 15. 1. 29 群馬県公立 3 大学（高崎経済大学・前橋工科大学・群馬県立女子大学）の教育・研究の連携について合意書締結
- 平 15. 3. 3 群馬県公立 3 大学間の大学院における単位互換覚書締結
- 平 15. 3. 6 中華人民共和国北京工業大学との協力と交流に関する協定締結
- 平 15. 3. 25 前橋工科大学大学院工学研究科修士課程学位記授与式（第 1 回目の修了生輩出）
- 平 15. 4. 1 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程開設（環境・情報工学専攻 入学定員 4 人）
前橋工科大学大学院工学研究科修士課程を博士前期課程とする。
学長に松島巖就任
- 平 16. 1. 21 群馬県公立 3 大学間の学部における単位互換覚書締結
- 平 16. 10. 15 第 1 回北京工業大学との交流による学生受入れ
体育館（鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 2 階建）竣工
- 平 17. 3. 15 群馬産業技術センターと研究・技術開発の連携に関する協定締結
- 平 17. 4. 1 クラブ棟（鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造 2 階建）竣工
- 平 17. 6. 28 第 1 回北京工業大学との交流による学生派遣

平 17. 10. 31	(株)群馬銀行と連携協定締結
平 18. 2. 15	群馬大学、前橋工科大学、前橋商工会議所による科学技術振興及び地域文化発展のための連携に関する協定締結
平 18. 2. 25	一般選抜（前期日程）に県外入試会場設置（東京・名古屋）
平 18. 3. 24	前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程学位記授与式、第1回目の修了生を送り出す 学位：博士（工学）
平 18. 6. 30	前橋工科大学工学部学科改編届出
平 18. 8. 3	桐生信用金庫と連携協定締結
平 19. 3. 22	群馬大学と包括連携協定締結
平 19. 4. 1	前橋工科大学工学部学科改編（社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科、総合デザイン工学科 入学定員 262 人） 学長に江守克彦就任
平 19. 8. 10	第1回こども科学実験教室開催（～12日） 於：前橋テルサ
平 19. 10. 1	5号館南駐車場舗装整備竣工（124台収容）
平 20. 2. 20	一般選抜（前期日程）県外入試会場に仙台会場追加
平 20. 2. 25	しののめ信用金庫（旧ぐんま信用金庫）と連携協定締結
平 20. 3. 3	新管理・講義棟=1号館（鉄骨鉄筋コンクリート造6階建）竣工
平 20. 4	地域課題共同研究プロジェクト事業スタート
平 20. 5. 8	建設工学科（昼間主コース）J A B E E 認定
平 20. 6. 1	開学10周年記念式典及び管理・講義棟=1号館竣工式
平 20. 12. 11	前橋市教育委員会と覚書（教育連携の確立と教育力の向上）締結
平 20. 12. 3	「前橋工科大学の理念・目的・目標」の制定
平 21. 4. 1	地域連携推進センター改組・名称変更（旧地域研究開発センター）
平 21. 12. 10	前橋工科大学学生協創立総会（組合成立：平成22.1.26）
平 21. 12. 14	旧管理棟・コミュニケーションホール解体工事（～平成22.3.26迄）
平 22. 3. 29	大学機関別認証評価認定（受審機関＝（独）大学評価・学位授与機構）
平 22. 3	中庭緑化（4号館－5号館）
平 22. 4. 1	生物工学科教職課程開設 高等学校教諭一種免許状（理科） 大学構内にバス停「前橋工科大前」設置
平 23. 1. 26	「前橋工科大学将来構想2010」評議会とりまとめ
平 23. 4. 1	前橋工科大学大学院工学研究科博士前期課程改編（建設工学専攻、建築学専攻、生命情報学専攻、システム生体工学専攻、生物工学専攻 入学定員 48 人） 学長に辻幸和就任
平 23. 9. 9	実験棟1（鉄筋コンクリート造3階建）竣工
平 24. 8. 23	中華人民共和国吉林建筑工程学院城建学院との協力と交流に関する協定締結
平 24. 11. 28	昌賢学園群馬医療福祉大学との大学教育研究連携に関する協定締結
平 25. 2. 12	タイ王国カセサート大学工学部との覚書の締結
平 25. 2. 18	共愛学園前橋国際大学との大学教育研究連携に関する協定締結
平 25. 3. 14	群馬県内公立4大学（群馬県立女子大学、群馬県立県民健康科学大学、高崎経済大学）間の学部における単位互換覚書締結
平 25. 3. 28	(株)東和銀行との連携協定締結
平 25. 4. 1	公立大学法人前橋工科大学に移行 前橋工科大学大学院工学研究科博士後期課程改編（環境・生命工学専攻 入学定員 4 人）
平 26. 4. 1	生物工学専攻教職課程開設 高等学校教諭専修免許状（理科）
平 27. 4. 1	学長に星和彦就任
平 27. 9. 18	ベトナム国立ダナン工科大学との協力と交流に関する協定締結

2 大学データ

(1) 教職員数

【平成28年5月1日現在】

教員		事務局職員		非常勤講師	
学 長	1 人	事務局長	1 人	非常勤講師	131 人
教 授	36 人	課長	2 人	非常勤助手	2 人
准教授	26 人	課長補佐・係長・室長	6 人		
講 師	5 人	総務課職員	10 人		
助 教	3 人	学務課職員	9 人		
		嘱託員	14 人		
合 計	71 人	合 計	42 人	合 計	133 人

(2) 施設現況

【平成28年5月1日現在】

建物別延床面積 (㎡)		建物の用途別面積 (㎡)	
1号館 (SRC造 6階建)	5,067.26	講義棟・演習室	6,280.69
2号館 (RC造 3階建)	1,803.30	実験室・実習室	4,342.27
3号館 (鉄骨造 5階建)	2,592.20	研究室	2,183.50
4号館 (RC造 5階建)	4,911.30	図書館	1,081.78
5号館 (RC造 4階建)	5,314.87	管理関係施設	4,788.67
実験棟 (鉄骨造 平家建)	925.45	厚生施設	1,858.55
実験棟1 (RC造 3階建)	2,202.28	体育施設	1,865.97
図書館棟 (RC造 4階建)	2,076.89	その他	6,696.56
メイビットホール (鉄骨造 2階建)	1,373.65		
体育館 (RC/鉄骨造 2階建)	1,865.97		
クラブ棟 (鉄骨/一部RC造 2階建)	484.90		
その他施設等	479.92		
合 計	29,097.99	合 計	29,097.99

※敷地面積:73,173.39㎡

≪情報処理機器などの配備状況≫

○パソコンルーム

- ・ 3号館：PCルーム1・・・学生用パソコン72台（平成22年度設置）
- ・ 4号館：PCルーム2・・・学生用パソコン62台（平成22年度設置）
- ・ 5号館：LL教室・・・学生用パソコン48台（平成20年度設置）
- ・ 実験棟1：ソフトウェア・ウェブサイト実習室・・・学生用パソコン52台（平成23年度設置）

○デジタルサイネージシステム（電子掲示板）Panasonic NMstage

- ・ 1号館：58インチディスプレイ
- ・ 3号館：50インチディスプレイ

(3) 平成28年度学科・コース別の学生数

【平成28年5月1日現在】(単位：人)

区 分	入 学 員 定 員	2・3年次 編入学 定員	総定員	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次		合 計	
				男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
社会環境工学科	47	0	188	45	8	46	7	43	8	56	5	192	28
建築学科	51	0	204	35	23	35	20	38	21	42	19	153	83
生命情報学科	43	0	172	42	10	46	3	41	8	43	6	172	27
システム生体工学科	43	0	172	40	13	37	11	31	7	44	11	153	42
生物工学科	43	0	172	25	22	24	20	26	18	28	19	103	79
総合デザイン工学科	40	(各1) 2	165	25	18	27	23	26	15	35	17	113	73
合 計	267	2	1073	212	94	215	84	205	77	248	77	886	332
	学年			1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	合 計					
	出身地	市 内		17	21	12	19	69					
		県内(市内含)		73	70	65	84	291					
		県 外		233	229	217	241	927					
合 計				306	299	282	325	1218					

(4) 平成28年度大学院工学研究科博士前期課程学生数

【平成28年5月1日現在】(単位：人)

区 分	入 学 員 定 員	総定員	1 年 次		2 年 次		合 計	
			男子	女子	男子	女子	男子	女子
建設工学専攻	10	20	3	2	5	1	8	3
建築学専攻	12	24	13	2	13	3	26	5
生命情報学専攻	10	20	5	0	5	1	10	1
システム生体工学専攻	10	20	13	0	11	1	24	1
生物工学専攻	6	12	10	1	3	2	13	3
総 計	48	96	44	5	37	8	81	13
	出身地	市 内	9	0	2	1	11	1
		県 内	39	5	30	8	69	13
		県 外	5	0	7	0	12	0
合 計			44	5	37	8	81	13

(5) 平成28年度大学院工学研究科博士後期課程学生数

【平成28年5月1日現在】 (単位:人)

区 分	入 学 員	総定員	1 年 次		2 年 次		3 年 次		合 計	
			男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
環境・生命工学専攻	4	12	4	0	3	0	6	1	13	1
環境・情報工学専攻	—	—	—	—	—	—	2	0	2	0
	出身地	市 内	1	0	1	0	1	0	3	0
		県 内	1	0	1	0	4	0	6	0
		県 外	3	0	2	0	4	1	9	1
合 計			4	0	3	0	8	1	15	1

(6) 平成27年度学部学科卒業生数

学 科 名	卒 業 者 数
社 会 環 境 工 学 科	50人
建 築 学 科	52人
生 命 情 報 学 科	36人
シ ス テ ム 生 体 工 学 科	45人
生 物 工 学 科	45人
総 合 デ ザ イ ン 工 学 科	25人
計	253人

(7) 平成27年度大学院工学研究科博士前期課程修了者数

専 攻 名	修 了 者 数
建 設 工 学 専 攻	8人
建 築 学 専 攻	14人
生 命 情 報 学 専 攻	6人
シ ス テ ム 生 体 工 学 専 攻	8人
生 物 工 学 専 攻	12人
計	48人

(8) 平成27年度大学院工学研究科博士後期課程修了者数

環境・情報工学専攻修了者	1人
環境・生命工学専攻修了者	2人
論文提出による博士の学位取得者	1人

(9) 奨学生数

日本学生支援機構奨学生者数（学部）

【平成27年7月現在】（単位：人）

学年	奨学金種別		社会環境工学科	建築学科	生命情報学科	システム生体工学科	生物工学科	総合デザイン工学科	合計
4 学年	無利子貸与	第一種	6	8	9	5	11	5	44
	有利子貸与	第二種	11	14	9	15	11	14	74
3 学年	無利子貸与	第一種	12	9	9	10	9	10	59
	有利子貸与	第二種	13	18	10	10	15	14	80
2 学年	無利子貸与	第一種	8	13	10	9	11	10	61
	有利子貸与	第二種	14	20	19	8	12	5	78
1 学年	無利子貸与	第一種	7	11	7	9	9	18	61
	有利子貸与	第二種	18	21	10	15	10	18	92
合 計			89	114	83	81	88	94	549

日本学生支援機構奨学生者数（大学院）

【博士前期課程】

【平成27年7月現在】（単位：人）

学年	奨学金種別		建設工学専攻	建築学専攻	生命情報学専攻	システム生体工学専攻	生物工学専攻	合計
2 学年	無利子貸与	第一種	0	9	2	5	7	23
	有利子貸与	第二種	0	1	1	1	2	5
1 学年	無利子貸与	第一種	2	4	2	1	2	11
	有利子貸与	第二種	1	2	0	0	0	3
合 計			3	16	5	0	11	42

【博士後期課程】

【平成27年7月現在】（単位：人）

学年	奨学金種別		環境・生命工学専攻
3 学年	無利子貸与	第一種	/
	有利子貸与	第二種	
2 学年	無利子貸与	第一種	1
	有利子貸与	第二種	0
1 学年	無利子貸与	第一種	0
	有利子貸与	第二種	0
合 計			1

日本学生支援機構以外の奨学生数

【学部】

【平成27年7月現在の自己申告】（単位：人）

1 年	2 年	3 年	4 年	合計
1	3	3	0	7

【大学院】

【平成27年7月現在の自己申告】（単位：人）

博士前期 1 年	博士前期 2 年	博士後期 1 年	博士後期 2 年	博士後期 3 年	合計
1	0	0	0	0	1

3 入試データ（平成29年度入学者選抜）

○ 一般選抜

（1）募集人員

（単位：人）

入試区分	工 学 部					
	社会環境 工学科	建築学科	生命情報 学科	システム生体 工学科	生物工学科	総合デザイン 工学科
前期日程	32	33	25	29	29	12
後期日程	10	10	14	10	10	7
計	42	43	39	39	39	19

※ 一般選抜【前期日程】及び【後期日程】は分離・分割方式の区分による

（2）出願資格

平成29年度大学入試センター試験のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当するもの

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条第1号から第6号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で平成29年3月31日までに18歳に達する者

（3）選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績並びに調査書の内容を総合して行う。

①個別学力試験等の期日・試験科目

【前期日程】選抜期日：平成29年2月25日（土）

	試験科目
社会環境工学科	数 学
建 築 学 科	
生 命 情 報 学 科	
システム生体工学科	
生 物 工 学 科	理 科
総合デザイン工学科	実 技

【後期日程】選抜期日：平成29年3月12日（日）

	試験科目
社会環境工学科	面接
建築学科	小論文
生命情報学科	面接
システム生体工学科	面接
生物工学科	小論文
総合デザイン工学科	面接

② 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

区分	学部・学科名	教科	科目	教科・科目数	
前期日程・後期日程（共通） ※建築学科除く	工学部	社会環境工学科 建築学科 （※前期日程）	国語 数学 理科 外国語	「国語」 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「物理」 「英語・リスニング」	4教科5科目
		生命情報学科 システム生体工学科	国語 数学 理科 外国語	「国語」 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「物理」、「化学」、「生物」から1科目 「英語・リスニング」	4教科5科目
		生物工学科	国語 数学 理科 外国語	「国語」 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「物理」、「化学」、「生物」から2科目 「英語・リスニング」	4教科6科目
		総合デザイン 工学科	数学 選択	「数学Ⅰ・数学A」 以下の①から⑧のうち2科目選択 ①「国語」 ②「数学Ⅱ・数学B」 ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、 「地学基礎」から2つを選択 ④「物理」 ⑤「化学」 ⑥「生物」 ⑦「地学」 ⑧「英語・リスニング」	2教科3科目 又は 3教科3科目
後期日程	工学部	建築学科 （※後期日程）	数学 理科 外国語	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 「物理」 「英語・リスニング」	3教科4科目

- (注) 1. 「国語」は、「近代以降の文章」のみ利用する。
 2. 「英語」は、リスニングの成績も利用する。
 3. 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とする。
 4. 「理科から1科目」の選択について、2科目受験している場合は高得点の科目を採用する。
 5. 総合デザイン工学科の2科目の選択については、各科目を100点換算し、8科目のうち高得点のものから2科目を採用する。

③ 個別学力試験等実施教科・科目等

区分	学部・学科名	教科	科目	
前期日程	工学部 社会環境工学科 建築学科 生命情報学科 システム生体工学科	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」	
			理 科	「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目
			その他	実 技
後期日程	工学部 社会環境工学科 建築学科 生命情報学科 システム生体工学科 生物工学科 総合デザイン工学科	その他	面接（物理に関する口頭試問を含む。）	
		その他	小論文	
		その他	面接	
		その他	面接	
		その他	小論文	
		その他	面接	

(4) 学力試験等の配点

①前期日程

(単位：点)

工学部	試 験	国語	数学	理科	外国語	実技	合 計
社会環境工学科 建築学科 システム生体工学科	大学入試センター試験	100	200	100	200		600
	個別学力検査	—	200	—	—		200
	計	100	400	100	200		800
生命情報学科	大学入試センター試験	100	200	100	100		500
	個別学力検査	—	200	—	—		200
	計	100	400	100	100		700
生物工学科	大学入試センター試験	100	200	200	200		700
	個別学力検査	—	—	200	—		200
	計	100	200	400	200		900
総合デザイン工学科	大学入試センター試験	—	100	—	—		300
		200（選択科目：1科目100×2）					
	個別学力検査	—	—	—	—	100	100
	計	—	100	—	—	100	400
200（選択科目：1科目100×2）							

②後期日程

(単位：点)

工学部	試験	国語	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計
社会環境工学科	大学入試センター試験	100	300	200	100	—	—	700
	個別学力検査	—	—	—	—	—	100	100
	計	100	300	200	100	—	100	800
建築学科	大学入試センター試験	—	200	100	100	—	—	400
	個別学力検査	—	—	—	—	100	—	100
	計	—	200	100	100	100	—	500
生命情報学科	大学入試センター試験	100	300	100	100	—	—	600
	個別学力検査	—	—	—	—	—	100	100
	計	100	300	100	100	—	100	700
システム生体工学科	大学入試センター試験	100	200	100	200	—	—	600
	個別学力検査	—	—	—	—	—	100	100
	計	100	200	100	200	—	100	700
生物工学科	大学入試センター試験	100	200	200	200	—	—	700
	個別学力検査	—	—	—	—	200	—	200
	計	100	200	200	200	200	—	900
総合デザイン工学科	大学入試センター試験	—	100	—	—	—	—	300
		200 (選択科目:1科目 100×2)				—	—	
	個別学力試験	—	—	—	—	—	100	100
	計	—	100	—	—	—	100	400
200 (選択科目:1科目 100×2)				—				

(5) 試験会場

① 一般選抜【前期日程】 ※予定

- (a) 前橋会場： 前橋工科大学
- (b) 東京会場： 河合塾麹町校
- (c) 名古屋会場： 代々木ゼミナール名古屋校B館
- (d) 仙台会場： TKPガーデンシティ仙台

② 一般選抜【後期日程】

前橋会場： 前橋工科大学

(6) 合格発表

① 発表期日

【前期日程】：平成29年 3月 6日 (月) 10:00

【後期日程】：平成29年 3月20日 (月) 10:00

② 発表方法

本学1号館正面掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」及び「入学関係書類」を合格発表日に送付（速達）する。

③ 追加合格

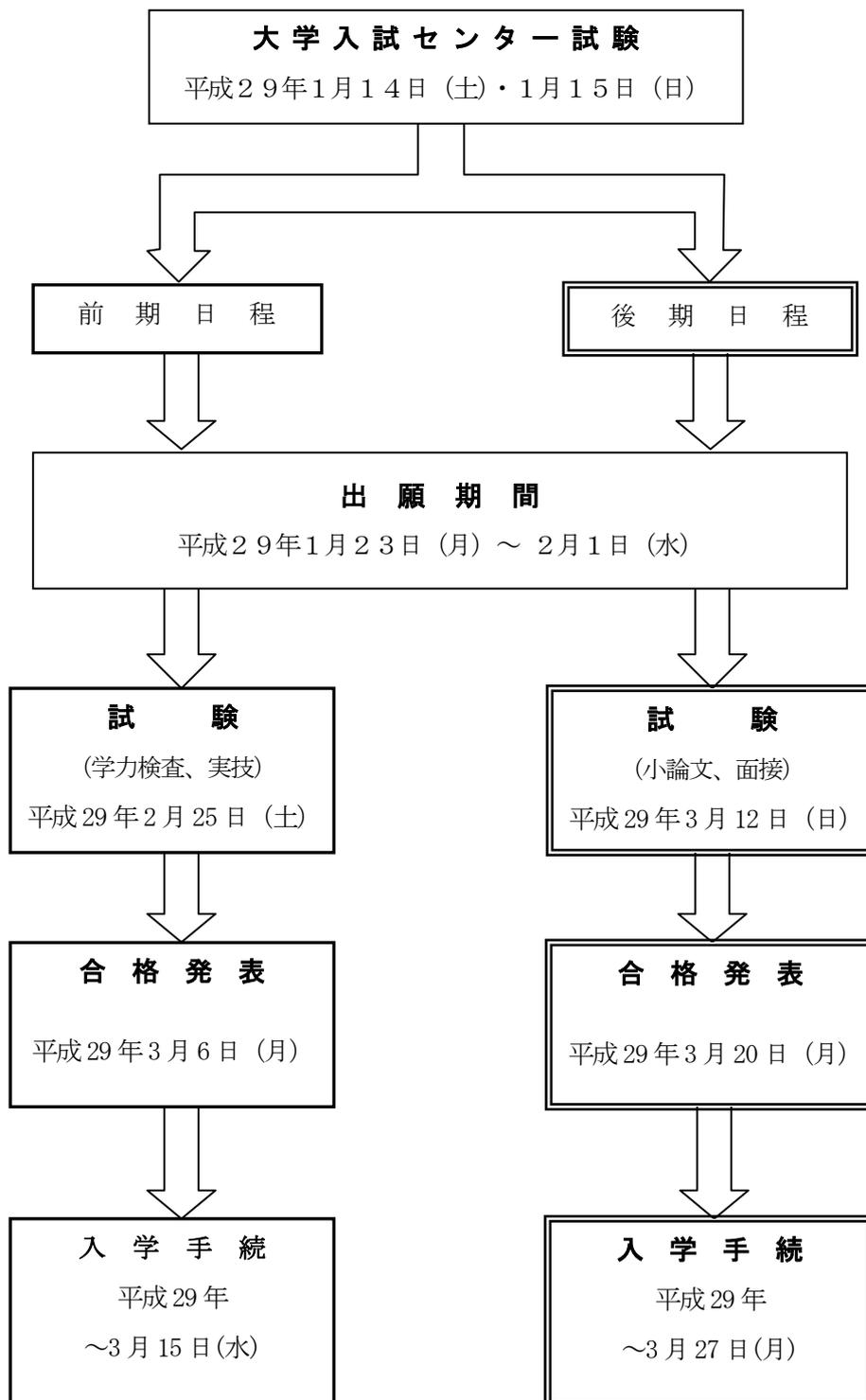
入学手続期間終了後、入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格者を決定する。

(7) 学科別入試状況

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
社会環境工学科	志願者数	276人	278人	382人	402人	266人
	受験者数	168人	190人	219人	244人	145人
	入学者数	53人	55人	51人	54人	53人
建築学科	志願者数	207人	331人	312人	287人	323人
	受験者数	153人	240人	223人	199人	253人
	入学者数	59人	59人	59人	56人	58人
生命情報学科	志願者数	222人	502人	394人	187人	213人
	受験者数	133人	299人	239人	113人	117人
	入学者数	43人	44人	50人	49人	52人
システム生体工学科	志願者数	241人	297人	298人	274人	344人
	受験者数	146人	197人	191人	151人	231人
	入学者数	48人	47人	45人	49人	53人
生物工学科	志願者数	301人	293人	357人	282人	262人
	受験者数	233人	198人	247人	160人	174人
	入学者数	45人	45人	45人	44人	47人
総合デザイン工学科	志願者数	82人	158人	226人	382人	340人
	受験者数	77人	144人	203人	265人	246人
	入学者数	39人	42人	46人	49人	43人
全体	志願者数	1329人	1859人	1969人	1814人	1748人
	受験者数	910人	1268人	1322人	1132人	1166人
	入学者数	287人	292人	296人	301人	306人

一 般 選 抜

(全学科共通)

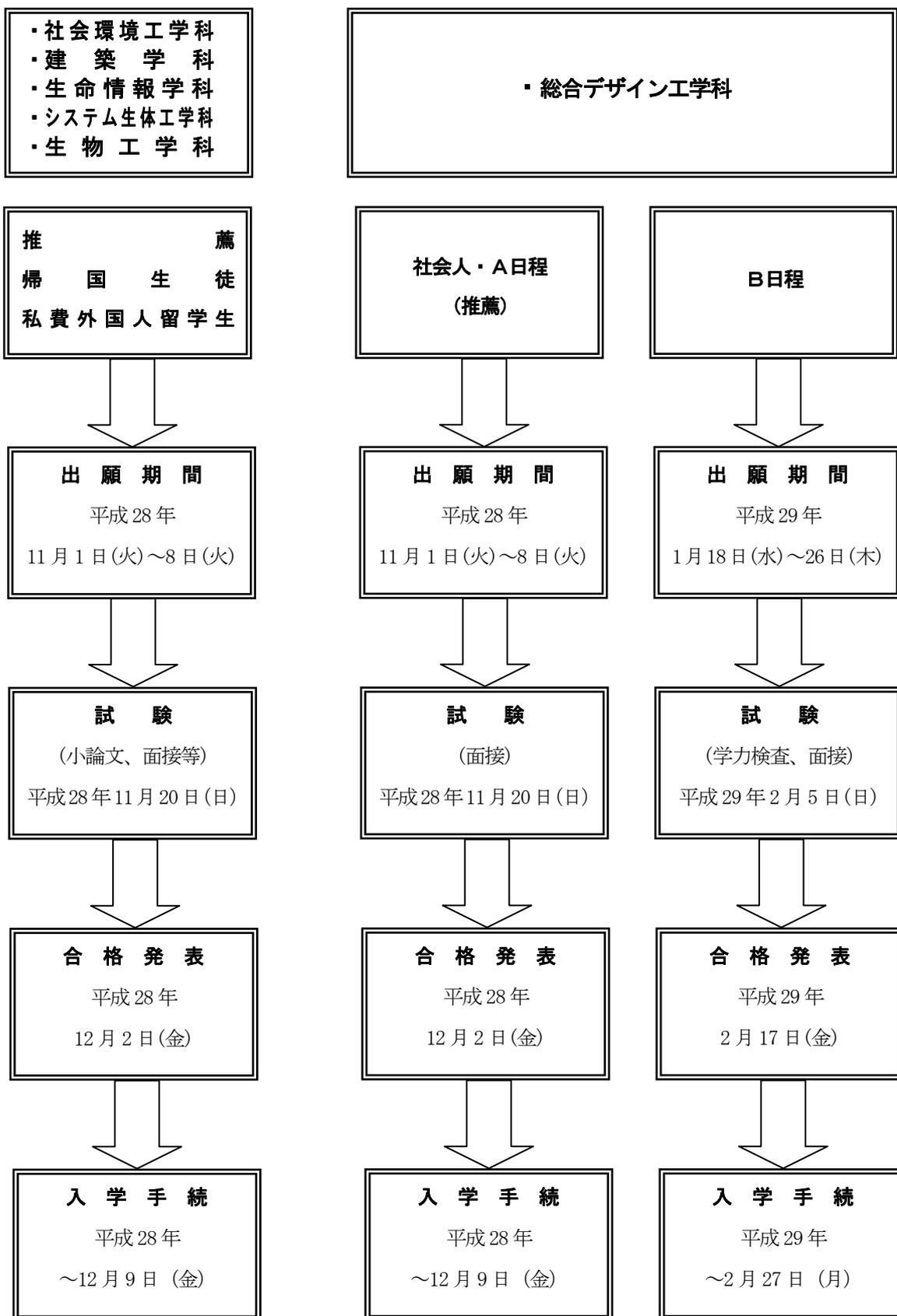


○ 特別選抜

募集人員

区 分	学 科	募集人員	選 抜 方 法
推 薦	社会環境工学科	5人	①書類審査 ②小論文 ③面接
	建 築 学 科	8人	①書類審査 ②小論文 ③面接
	生 命 情 報 学 科	4人	①書類審査 ②面接
	システム生体工学科	4人	①書類審査 ②筆記検査 ③面接
	生 物 工 学 科	4人	①書類審査 ②小論文 ③面接
社会人・A日程 (推薦)	総合デザイン工学科	3人	①書類審査 ②面接
B 日 程		18人	①書類審査 ②基礎学力検査 ③面接
帰 国 生 徒	社会環境工学科 建 築 学 科 生 命 情 報 学 科 システム生体工学科 生 物 工 学 科	若干名	①書類審査 ②小論文 ③面接
私費外国人留学生	社会環境工学科 建 築 学 科 生 命 情 報 学 科 システム生体工学科 生 物 工 学 科	若干名	①書類審査 ②小論文 ③面接

特別選抜



4 授業料及び諸経費

〔社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科〕

入学料・授業料

項目 \ 区分	前橋市内居住者	前橋市外居住者
入学料	141,000円	282,000円
授業料	前期分 267,900円 (年額535,800円)	

諸経費

諸 費	後援会費	50,000円
	同窓会費	20,000円
	災害傷害保険料	4,660円
	学生自治会費	21,000円

〔総合デザイン工学科〕

入学料・授業料

項目 \ 区分	前橋市内居住者	前橋市外居住者
入学料	141,000円	282,000円
授業料	前期分 200,900円 (年額401,800円)	

諸経費

諸 費	後援会費	50,000円
	同窓会費	20,000円
	災害傷害保険料	2,760円
	学生自治会費	21,000円

- 注) 1. 前橋市内居住者とは、入学者又はその配偶者若しくは1親等の親族が入学の年の4月1日において、引き続き1年以上前橋市内に住所を有する者とする。
2. 授業料は、前期分を4月末日までに、後期分を10月末日までに納入。

5 履 修

(1) 修業年限・在学年限

【学 部】

本学における学生の修業年限は、4年とする。在学年限については、8年を超えることはできない。また、第2年次に編入学した学生の在学年限は6年を、第3年次に編入学した学生の在学年限は4年を超えることはできない。なお、休学（最長期間1年）期間は、在学期間に算入しない。

【大学院】

(1) 博士前期課程

本学における学生の修業年限は、2年とする。在学年限については、4年を超えることはできない。なお、休学（最長期間1年）期間は、在学期間に算入しない。

(2) 博士後期課程

本学における学生の修業年限は、3年とする。ただし、在学期間に関しては、専攻会議で審査の上、優れた業績を上げた工学研究科会議が認める者については、大学院学則第32条第2項の規定による年数以上在学すれば足りるものとする。

在学年限については、6年を超えることはできない。なお、休学（最長期間2年）期間は、在学期間に算入しない。

(2) 学年・学期及び授業日数

学年は4月1日から始まり、翌年3月31日で終了し、学年を次の2期に分ける。前期は4月1日から9月30日まで。後期は10月1日から3月31日まで。ただし、学長は、教授会の意見を聴いて、前期及び後期の期間を変更することができる。

1年間の授業期間は、定期試験等の期間を含めて35週にわたることを原則とする。

(3) 単 位

各授業科目の単位数は、教室内及び教室外をあわせて45時間の履修時間を必要とする内容をもって1単位とし、次の3つの基準により計算する。

①講義については、15時間の授業をもって1単位とする。

②演習については、30時間の授業をもって1単位とするが、別に定める授業科目は15時間の授業をもって1単位とする。

③実験、実習及び実技については、45時間の授業をもって1単位とするが、別に定める授業科目は30時間の授業をもって1単位とする。

(4) 履修単位数

a 学部の卒業要件

本学を卒業するためには、4年以上(2年次編入の場合は3年以上、3年次編入の場合は2年以上)在学し、次のとおり所定の単位数以上を履修し、単位を修得しなければならない。

区 分		社会環境工学科	建築学科	生命情報学科	応用生体工学科	生物工学科	総合デザイン工学科
共通教育科目	人文・社会科学科目	14単位	14単位	14単位	14単位	14単位	英語6単位を含む36単位
	外国語科目	10単位	10単位	10単位	10単位	10単位	
	自然科学科目	20単位	20単位	20単位	20単位	20単位	
専門教育科目	専門基礎科目	52単位	34単位	44単位	40単位	46単位	88単位
	専門科目	28単位	52単位	36単位	40単位	34単位	

合 計	124単位	130単位	124単位	124単位	124単位	124単位
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

b 卒業研究の履修条件

専門科目中の卒業研究を履修するためには、3年以上在学し、次の条件を備えていることが必要である。(総合デザイン工学科を除く。)

- 平成19年度(2007年度)～平成22年度(2010年度)入学生
 - ①基礎教育科目中、1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること。
 - ②卒業に必要な単位数の4分の3(93単位)以上を修得していること。
- 平成23年度(2011年度)～平成26年度(2014年度)入学生
 - ①1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること。
 - ②卒業に必要な単位数の4分の3(93単位)以上を修得していること。
 - ③学科で別に定める要件を満たしていること。
- 平成27年度(2015年度)以降入学生
 - ①1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること。
 - ②共通教育科目(総合デザイン工学科は基礎教育科目)の卒業要件の単位数をすべて修得していること。
 - ③卒業に必要な単位数の4分の3以上を修得していること。
 - ④学科で定める要件を満たしていること。

c 博士前期課程の修了要件

①所定の単位数の修得

本学の工学研究科博士前期課程を修了するためには2年以上在学し、下表のとおり所定の単位数以上を履修し、単位を修得しなければならない。

区 分		建設工学専攻	建築学専攻	生命情報学専攻	システム生体工学専攻	生物工学専攻
工学研究科共通科目	選択	22単位	22単位	14単位	12単位	12単位
	必修					
専攻科目	必修	8単位	8単位	16単位	18単位	18単位
合 計		30単位以上				

②修士論文の審査及び最終試験の合格

必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

d 博士後期課程の修了要件

①所定の単位数の修得

本学の工学研究科博士後期課程を修了するためには3年以上在学し、下表のとおり所定の単位数以上を履修し、単位を修得しなければならない。

区 分		環境・生命工学専攻
専攻科目	選択	4単位
	必修	6単位
合 計		10単位以上

②博士学位論文の審査及び最終試験の合格

必要な研究指導を受けたうえ、博士学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

6 就職・進学状況

平成27年度 学部卒業者 就職・進学状況

(平成28年4月1日現在)

工 学 部 学 科 名	卒業生数	就職 希望者数	就職者数	就職率	大学院 進学者	専門学校 等進学者	その他
社会環境工学科	50	44	44	100.0%	5	0	1
建築学科	52	32	32	100.0%	15	1	4
生命情報学科	36	26	26	100.0%	7	1	2
システム生体工学科	45	26	26	100.0%	15	3	1
生物工学科	45	27	27	100.0%	15	1	2
総合デザイン工学科	25	20	20	100.0%	0	0	5
合 計	253	175	175	100.0%	57	6	15

○社会環境工学科：その他 進路未定者1人

○建築学科：その他 進路未定者1人、研究生2人、家事手伝い1人

○生命情報学科：その他 翌年度公務員受験者1人、他大学進学1人

○システム生体工学科：その他 進路未定者1人

○生物工学科：その他 進路未定者1人、家事手伝い1人

○総合デザイン工学科：その他 現職者5人

平成27年度 大学院修了者 就職・進学状況

(平成28年4月1日現在)

工 学 研 究 科 専 攻 名	修了者数	就職 希望者数	就職者数	就職率	後期課程 進学者	専門学校 等進学者	その他
建設工学専攻	8	6	6	100.0%	2	0	0
建築学専攻	14	11	9	81.8%	0	0	3
生命情報学専攻	6	5	5	100.0%	0	0	1
システム生体工学専攻	8	7	7	100.0%	1	0	0
生物工学専攻	12	11	10	90.9%	1	0	0
環境・情報工学専攻	2	0	0	—	0	0	2
環境・生命工学専攻	1	0	0	—	0	0	1
合 計	51	40	37	92.5%	4	0	7

○建設工学専攻：

○建築学専攻：その他 現職者3人

○生命情報学専攻：その他 帰国後起業予定者1人（留学生）

○システム生体工学専攻：

○生物工学専攻：

○環境・情報工学専攻：その他 現職者2人

○環境・生命工学専攻：その他 現職者1人

【就職先】(平成28年3月卒業生)
(学 部)

■ **社会環境工学科**

クダ工業 (株) 2人
ジオスター (株)
(株) ネクスコ・エンジニアリング新潟
河本工業 (株)
(株) グラフィック
(株) ヤマト
(株) 守谷商会
(株) 中村組
(株) 長谷工コーポレーション
(株) 服部エンジニア
宮下工業 (株)
三井住友建設 (株)
真柄建設 (株)
須山建設 (株)
西松建設 (株)
青山建設 (株)
石川建設 (株)
双葉鉄道工業 (株)
大東建託 (株)
大有建設 (株)
鉄建建設 (株)
東海旅客鉄道 (株)
東京水道サービス (株)
東鉄工業 (株)
東日本旅客鉄道 (株)
名工建設 (株)
鈴与建設 (株)
群馬県庁
千葉県庁
八戸市役所
太田市役所
伊勢崎市役所
川口市役所
静岡市役所
隠岐の島町役場
他

■ **建築学科**

オークラヤ住宅 (株)
スターツコーポレーション (株)
(株) オープンハウス
(株) オープンハウス・ディベロップメント
(株) ガリバーインターナショナル
(株) ネクスコ東日本エリアサポート
(株) ビーシーレールウェイコンサルタン
(株) ヤマウラ
(株) 長谷工コーポレーション
(株) 翔設計
戸田建設 (株)
高砂熱学工業 (株)
三建設備工業 (株)
住友林業ホームエンジニアリング (株)
西松建設 (株)
青木あすなろ建設 (株)
大賀建設 (株)
大東建託 (株)
中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京 (株)
東日本旅客鉄道 (株)
藤井産業 (株)
藤田エンジニアリング (株)
日本管財 (株)
日本住宅 (株)
名工建設 (株)
(有) HIRO建築工房
(有) スタイル
立見建設 (株)
群馬県庁
新潟市役所
多治見市役所
他

■ **生命情報学科**

AGS (株)
ARアドバンステクノロジー (株)
エスツーアイ (株)
(株) エヌ・ティ・ティ エイムイ
(株) クライム
(株) シー・シー・ユー
(株) ジーシーシー
(株) システムコーディネイト
(株) トラスト・テック
(株) ハイマックス
(株) ビジネスブレイン太田昭和
(株) ヒップ
(株) ベイシア
(株) 岡本工作機械製作所
(株) 日立ハイシステム21
(株) 両毛システムズ
群馬トヨベツト (株)
東京コンピュータサービス (株)
日本システム・エイト (株)
日本システムワープ (株)
日本瓦斯 (株)
日本情報システム (株)
日本通運 (株)
日本電産サンキョー (株)
全国大学生生活協同組合連合会
太田消防本部

■ **システム生体工学科**

AGS (株)
NEXUS (株)
NSKニードルベアリング (株)
T&D情報システム (株)
キャン・コンポネンツ (株)
しげる工業 (株)
ミドリオートレザー (株)
(株) デンソーエムテック
(株) ビジョン・ファクトリー
(株) ベイシア
(株) ヤマト
(株) ワークジョイ
(株) 小野測器
(株) 翔栄
千代田工業 (株)
東京トヨタ自動車 (株)
東京計器 (株)
東日本旅客鉄道 (株)
東邦工業 (株)
日本ハイコム (株)
日本無線 (株)
浜川市役所
明和町役場
他

■ **生物工学科**

NEOMAXエンジニアリング(株)
アース環境サービス (株)
エアウオーターズ (株)
学校法人明照学園(樹徳高等学校教員)
(株) ABC Cooking Studio
(株) イーブレイン
(株) エスアールディ
(株) グレープストーン
(株) ナンバーワンソリューションズ
(株) ファーストリテイリング
(株) メトロシステムズ
(株) ユニマツライフ
(株) ライフフーズ
(株) 京葉興業
(株) 熊本清掃社
(株) 原田・カトーフェスタ ハラダ
(株) 大協精工
(株) 悠牧舎
前橋市農業協同組合
東邦工業 (株)
日本食研ホールディングス (株)
(有) 奈良農場
和光化学 (株)
社会保険診療報酬支払基金
群馬県庁
磐田市役所

■ **総合デザイン工学科**

(株) アルボックス
(株) エース電研
(株) エスピーロ
(株) グンエイ
(株) セキチュー
(株) ニワノ
(株) ハードオフコーポレーション
(株) 住軽日経エンジニアリング
(株) 設備技研
(株) 前田道路
(株) 防災技術コンサルタント
(株) 北洲 3人
(株) 佐田建設 (株)
(株) 埼玉建興 (株)
(株) 大東建託 (株)
(株) 第一建設 (株)
(株) 池下工業 (株)
(株) 久慈市役所

(大学院)

■ **建設工学専攻**

ジェイアール東日本コンサルタンツ (株)
プロファ設計 (株)
(株) 朝日工業社
東日本旅客鉄道 (株)
国土交通省関東地方整備局
高崎市等広域消防局

■ **建築学専攻**

スタジオシナプス一級建築士事務所
(株) ジャスト
(株) 岡田新一設計事務所
(株) 石井設計
(株) 明野設備研究所
(株) 東急ホームズ
大和ハウス工業 (株)
飛鳥建設 (株)
前橋市役所

■ **生命情報学専攻**

(株) キンドリングソフト
(株) テクノ・セブン 2人
三井情報 (株)
総合病院 国保旭中央病院

■ **システム生体工学専攻**

コーセル (株)
サンデンホールディングス (株)
(株) トップ
(株) ベルーナ
太陽誘電 (株)
日立工機 (株)

■ **生物学専攻**

WDBエウレカ (株)
ハルナビレック (株)
ロシュ・ダイアグノスティクス (株)
(株) エデュソル
新日本ウエックス (株)
中央化学 (株)
日研トータルソーシング (株)
富士食品工業 (株)
(一財)茨城県薬剤師会検査センター
埼玉県教育委員会(教員)

【大学院進学先】

(学 部)

■ **社会環境工学科**

前橋工科大学大学院
京都大学大学院
首都大学東京大学院

■ **建築学科**

前橋工科大学大学院 13人
東京工業大学大学院
首都大学東京大学院

■ **生命情報学科**

前橋工科大学大学院 5人
東京学芸大学大学院
東京大学大学院

■ **システム生体工学科**

前橋工科大学大学院 12人
室蘭工業大学大学院
首都大学東京大学院
兵庫県立大学大学院

■ **生物工学科**

前橋工科大学大学院 10人
群馬大学大学院
首都大学東京大学院
静岡県立大学大学院
東京農工大学大学院
東北大学大学院

【大学院】

■ **建築学専攻**

前橋工科大学大学院(後期課程) 2人

■ **システム生体工学専攻**

前橋工科大学大学院(後期課程)

■ **生物学専攻**

東京理科大学大学院(後期課程)

7 附属図書館

図書館棟は、平成9年4月の四年制大学昼夜開講制への移行に併せて平成8年に改修工事を行い、書架及び閲覧スペース 607.50 m²を拡大、現在の総床面積は2,077 m²である。

学術研究資源を地域の市民に活用していただくため、本学学生及び教員以外の一般の方にも公開している。

貸出冊数・期間は、6冊・2週間である。平成14年度より利用の多い雑誌は、複数購入してバックナンバーも貸出している。

平成28年4月1日現在の蔵書は、図書91,101冊、逐次刊行物884誌、視聴覚資料1,236点を所蔵している。

附属図書館の環境は、電子化の進展と学術情報流通の変化への対応として計画的に整備を進め、平成19年4月から電子ジャーナルを導入し、閲覧利用を図っている。

年度別図書貸出冊数

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学生	11,317冊	11,027冊	11,041冊	9,594冊	8,658冊
教職員	1,843冊	1,624冊	1,770冊	1,923冊	1,479冊
学外者	2,282冊	2,530冊	2,414冊	2,073冊	2,379冊
合計	15,442冊	15,181冊	15,225冊	13,590冊	12,516冊

資料収集は、「各学科の学習科目」、「学術研究」及び「学生の生活」に配慮し、利用状況、蔵書の状況を踏まえて計画的に収集している。

また、蔵書の利用及び管理の良好な環境を保つため、蔵書点検は年2回実施、図書管理規程による不要資料の廃棄により収蔵の効率化を図っている。また、インターネットを介した電子的情報源への利用効果を高めるため、平成17年からNACSIS-CAT/ILLに参加し、平成23年3月に図書館システムの更新を行った。さらに、平成25年4月よりNACSIS-ILL 文献複写等料金相殺サービスの利用を開始し、学生等の利便性向上を図っている。

《開館時間》

月曜日～金曜日＝午前9時から午後10時30分まで

土曜日＝午前9時30分から午後6時まで

※ 夏季・春季休業期間中は、月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時まで

《施設概要》

図書館総床面積 2,077 m²

閲覧スペース 508 m²、書庫 714 m²、事務スペース 95 m²、その他 760 m²

1 F 開架図書室（閲覧：16席、蔵書検索用端末：3台）

2 F 学習室（雑誌コーナー 学習席：120席）、書庫、事務室

3 F 学生交流室、AVコーナー、会議室、書庫

4 F 書庫

8 地域連携推進センター

地域連携推進センターは、本学の教育研究の成果を活かし、「地域貢献事業」、「連携研究推進事業」及び「国際研究交流事業」を3本柱とした業務を行っている。本学におけるこれら業務の総合窓口となることにより、地域社会、地元企業、行政機関、大学等研究機関などと連携して、地域づくりや産業の振興に貢献するなど、広く地域社会の発展に寄与している。

(1) 地域貢献事業

a 地域産業の振興支援

- ・産学連携フォーラムの開催

地域企業のニーズを把握した産学連携の推進を図ることにより、地域や産業の発展に寄与することを目的に実施している。

- ・産官学連携コーディネーターによる活動

産官学連携を推進するため産官学連携コーディネーターを配置し、企業、行政を始め、関係諸機関との調整等の活動を担当している。

b ベンチャー企業の創出

本学には、大学からの技術移転などを元に設立された大学発ベンチャーが5つ創出された。

c ネットワークの構築と連携活動の推進

- ・産学連携ネットワークの推進

d 地域活性化への貢献

- ・地域貢献学生スタッフの登録制度
- ・地域社会への大学施設の利用促進

e 生涯学習、専門技術者等人材の育成

- ・公開講座、専門講座等の開催

本学の教育研究の内容等を広く市民等に公開するため各種の講座等を開催しており、生涯学習活動に資する活動となっている。

(単位:人、カッコ内は講座数)

年度/講座名	公開講座	専門講座	計
平成 23 年度	535(8)	236(4)	771(12)
平成 24 年度	356(7)	197(2)	553(9)
平成 25 年度	406(7)	116(2)	522(9)
平成 26 年度	182(5)	99(3)	281(8)
平成 27 年度	194(4)	393(6)	587(10)

f 地域の教育力向上等の支援・貢献

・こども科学教室の開催

地域貢献事業のひとつとして、夏休み期間中に児童・生徒の理科への関心を高め、楽しみながら理科・科学技術の夢や面白さを知ってもらうことを目的に開催している。

項目/年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
会 場	元気 2 1	元気 2 1	前橋工科大学	前橋工科大学	前橋工科大学
テーマ数	17	20	22	23	26
参加者数	2,667 人	2,021 人	1,700 人	2,927 人	2,014 人

・小中高等教育機関・地域団体との連携

高校生の科学に対する興味や知的探究心等の育成と進路への意識を醸成するため、高校と連携し、本学教員が本学等の施設を利用し、講義、実験等を行うスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）及びサイエンス・パートナーシップ・プログラム（SPP）事業などの高大連携事業を実施している。

(2) 連携研究推進事業

a 外部資金受入れ

企業、研究機関等からの委託等による研究を行い、以下のような実績がある。

・共同研究・受託研究等の実施状況

(単位:千円)

	受託研究		共同研究		寄附金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成 23 年度	12	7,592	6	300	7	4,200
平成 24 年度	8	6,992	6	1,200	5	1,820
平成 25 年度	9	4,349	20	18,252	9	5,016
平成 26 年度	10	19,957	26 (12)	23,326 (12,532)	9	11,249
平成 27 年度	10	6,552	38 (13)	32,555 (8,310)	19	16,111

※ 共同研究のカッコ内は、公募型共同研究の件数及び金額であり、平成 25 年度から前橋市の補助事業の一部を企業、研究機関等から本学へ共同研究契約書に基づき受け入れている。

b 地域課題の研究支援

・公募型共同研究事業の実施

地元企業が抱える課題に応えるため、地域の産業界と連携し、企業ニーズに応える共同研究を実施し、将来的に共同研究を行った地元企業の雇用創出に繋げ、結果として、本学の卒業生が地元企業に就職できる環境整備を進めることを目的に事業を実施している。

- ・地域活性化研究事業（技術開発課題・地域活性化課題）の実施

地域活性化に貢献することを目的として、地域活性化課題を本学の教員の研究テーマとして募集し、教員が提案者と共に調査研究を行う事業を実施している。

- c 職務発明、知的財産の管理と活用

- d 他大学等研究機関との連携研究の促進・支援

【昌賢学園 群馬医療福祉大学】

平成24年11月28日、前橋市役所にて群馬医療福祉大学と「大学教育研究連携に関する協定」を締結した。

【共愛学園 前橋国際大学】

平成25年2月18日、前橋工科大学にて前橋国際大学と「大学教育研究連携に関する協定」を締結した。

現在、群馬医療福祉大学、前橋国際大学と連携して、地域活性化や地域の課題解決に取り組み、相互に協力し、教育研究における学術交流を進めている。

(3) 国際研究交流事業

- a 海外大学等研究機関との研究交流の促進・支援

- ・海外大学等研究機関との協定締結

【中華人民共和国 北京工業大学】

学術と教育の交流の促進に関する協定を結んでいる中国の北京工業大学と、毎年相互に2人の大学院生を1か月間派遣、受け入れする事業を実施している。

【中華人民共和国 吉林建筑工程学院城建学院（現在の吉林建築大学城建学院）】

平成24年8月23日、吉林建筑工程学院城建学院と協力と交流に関する協定を締結した。

【タイ王国 カセサート大学工学部】

平成25年2月12日、カセサート大学工学部と学術と教育の協力を進めることに合意して覚書を締結した。

現在、吉林建築大学城建学院、カセサート大学工学部と連携して、教員や学生の学術と教育の交流を進めている。

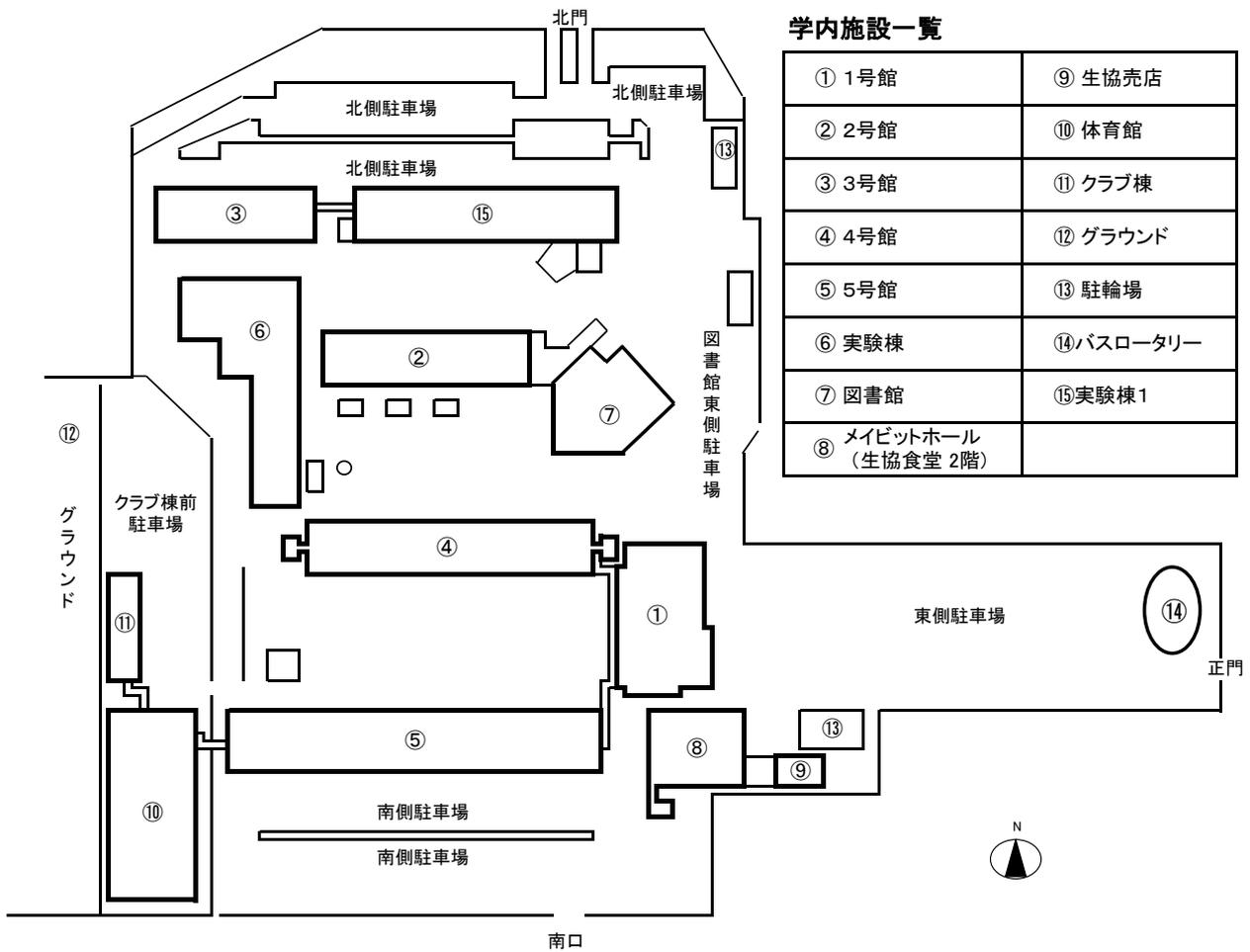
【ベトナム社会主義共和国 ダナン工科大学】

平成27年9月18日、ダナン工科大学と協力と交流に関する協定を締結した。

平成27年度は、協定の調印式にあわせて開催されたワークショップに本学学生4人が参加をした。

- ・海外学生研修の充実
- b その他国際研究交流の推進

9 前橋工科大学 施設配置図



10 前橋工科大学 案内図



1 1 平成28年度 年間行事計画 (学年暦)

	大学行事	学生関係	学生自治会	文部科学省・その他団体
4	1 全体会議 5 入学式・春季休業終了	5 附属図書館蔵書整理 (3/28~4/1) 6 在学生ガイダンス(時間割配付) 7 新入生ガイダンス・奨学金説明会 7 前期授業開始・定期健康診断 (4/7・8・11)	9 新入生歓迎会	4 文部科学省 大学基本調査説明会
	2 0 教授会・工学研究会議 2 7 教育研究審議会	1 1 前期履修登録申請受付 (~4/16) 1 3 キャリアセンターガイダンス 1 8 前期履修登録訂正申請受付 (~4/23) 2 0 既習得単位認定 (教授会) 2 2 メンタル相談 3 0 臨時休業 公務員試験対策・理系女子就職講座		
5	1 8 教授会・工学研究会議 2 5 教育研究審議会	2 臨時休業 1 3 メンタル相談 (5/13・19) カレッジT O E I C 労働法・税金セミナー・キャリア形成講座		20 後援会役員会 26 同窓会役員会 経済審議会 公立大学協会 公立大学協会 学務委員会 公立大学協会 学務委員会
	1 開学記念日 1 地域課題共同研究PJ採択発表 1 5 教授会・工学研究会議 1 9 公立4大学合同大学説明会 2 2 教育研究審議会 2 9 高等学校教員対象説明会	1 開学記念日 (授業実施) 9 履修取消し受付 (6年次以下) (~6/11) 1 0 メンタル相談 適性診断テスト (無料) インターンシップ直前講座	合同体育祭 学生大会	4 後援会総会 経済審議会 公立大学協会 公立大学協会 学務委員会 30 同窓会総会
7	3 大学院(博士前期) 入試 2 0 教授会・工学研究会議 2 7 教育研究審議会	8 前期期末試験日程発表 1 5 メンタル相談 (7/15・21) 1 8 祝日 (授業実施) 2 8 前期期末試験期間 (~8/3) グループディスカッション体験	体育祭	
	1 1 オープンキャンパス 1 7 教授会・工学研究会議 2 0 こども科学教室 (~8/21) 2 4 教育研究審議会	4 前期補講期間 (~8/10) 1 1 夏季休業 (~9/20) インターンシップ		
9	5 後期科目等履修生試験 7 臨時教授会 (科目等履修生試験があった場合) 2 1 教授会・工学研究会議 2 8 教育研究審議会	附属図書館蔵書整理 (9/7~9/13) 就職活動実践講座 1 7 保護者会 2 0 後期ガイダンス 2 1 後期授業開始 2 3 メンタル相談 インターンシップ カレッジT O E I C キャリアセンター後期ガイダンス		群馬県大学図書館協議会研究会 公立大学協会 甲信越地区協議会
	1 9 教授会・工学研究会議 2 6 教育研究審議会 2 9 オープンキャンパス	3 後期履修申請受付 (~10/8) 1 0 祝日 (授業実施) 1 1 後期履修訂正受付 (~10/15) 1 4 メンタル相談 (10/14・20) 就職活動実践講座	29 学園祭 30 学園祭	公立大学協会 工学部長・事務長会議 公立大学協会 公立大学協会 1 期学長会議
1 1	6 大学院(博士前期・博士後期) 入試 1 6 教授会・工学研究会議 2 0 推薦・私費留学・帰国生・総合デザイン 工学科 (A日程・社会人・編入学) 入試 公開講座 3 0 臨時教授会 下旬 教育研究審議会	1 0 履修取消し受付 (6年次以下) (~11/12) 1 1 メンタル相談 就職活動実践講座		公立大学協会 事務局長連絡協議会 学内連絡座談会 (大学・同窓会・後援会)
	1 2 1 教授会・工学研究会議 下旬 教育研究審議会	9 メンタル相談 1 9 後期期末試験日程発表 中旬 奨学金適格設定説明会 2 5 冬季休業 (~1/4) 就職活動実践講座		同窓会役員会
1	1 1 全体会議 1 3 大学入試センター試験準備 1 4 大学入試センター試験 (~1/15) 1 8 教授会・工学研究会議 2 5 教育研究審議会	5 後期授業再開 6 メンタル相談 (1/6・19) 2 4 後期期末試験期間 (~1/30) 下旬 転学科募集 (募集があった場合) 3 1 後期補講期間 (~2/6) 就職活動実践講座	上毛かるた大会	公立大学協会 2 期学長会議 同窓会及び後援会合同新年会
	2 5 総合デザイン工学科 (B日程) 入試 1 5 教授会・工学研究会議 2 2 教育研究審議会 2 5 一般選抜入試 (前期日程)	7 学年末臨時休業 (~3/25) 1 0 メンタル相談 S P I テスト対策模擬試験 就職活動実践講座・個別・集団面接対策		
3	1 就職活動解禁・企業説明会スタート 3 臨時教授会 7 後期科目等履修生・研究生試験 9 臨時教授会・工学研究会議 1 2 一般選抜入試 (後期日程) 1 7 教授会・工学研究会議 2 2 教育研究審議会 2 4 学位記授与式	1 就職活動解禁・企業説明会スタート 企業説明会 (合同・個別) 1 0 卒業生発表 2 6 春季休業 (~4/4) 附属図書館蔵書整理		公立大学協会 理事会 経済審議会
	備考			

前橋工科大学概要

発行日 平成28年6月
編集 前橋工科大学 事務局
発行 前橋工科大学 事務局
〒371-0816 前橋市上佐鳥町460番地1
電話 027-265-0111
FAX 027-265-3837
URL <http://www.maebashi-it.ac.jp/>
E-mail jimu@maebashi-it.ac.jp